



マスコミキャラクター
「たねっこ」

種まき通信

第 37 号 編集・発行：田根地区・地域づくり協議会（愛称：種まき塾）
2022. 6 〒526-0273 長浜市高畑町 316-1 田根まちセン内 Tel74-1450

地域おこし協力隊通信

Vol. 1

2022 年 6 月

2022 年 3 月、田根地区に“地域おこし協力隊”として着任した堀田雅史(ほったまさし)と申します。この度、地域おこし協力隊の活動や私のことを知ってもらうため「種まき通信」の中に連載を持ち、情報発信をしていくことになりました！

長浜市はおろか滋賀県も初めての土地で右も左もわかりませんが、どうか暖かい目で見守っていただけると幸いです(_)>

さて、ご存じの方もいらっしゃいますが、私の自己紹介と仕事内容を簡単にまとめてみます。

私の履歴書		
1986 年 6 月	埼玉県桶川市に生まれる	私の曾祖父が「養鶏」を始めたらしく、生まれた時から鶏に囲まれた人生でした(笑)
1994 年 3 月	群馬県東吾妻町へ引っ越し	埼玉県桶川市の住宅化に伴い、養鶏経営が難しくなり群馬県へ引っ越し。隣の家まで 200m の山奥でした(; ∇ ;)
2005 年 3 月	東京都府中市へ上京	大学進学を機に東京で一人暮らしを始めました。2 年後にお隣の東京都国分寺市へ引っ越し。
2007 年 2 月	オーストラリアの大学へ短期留学	シドニー郊外の大学へ短期留学。幼少期から英会話をやっていたため、言葉にはそこまで苦労はしなかったと思います。今は…
2009 年 3 月	神奈川県横浜市港南区へ引っ越し	就職を機に横浜市へ
2009 年 4 月	税理士事務所勤務	2 年間ほど経理、会計、税務の勉強をさせていただきました。
2011 年 4 月	食品メーカーで勤務	卵を生産・販売している食品メーカーで約 11 年勤務しました。その間、約 4 年間、畜産系の大学にて特別非常勤講師として大学生に畜産経営の講義も行っていました。
2022 年 2 月	長浜市へ移住	長浜市の雰囲気に着かれて移住を決断しました！ また、人生で行ったことのない地域だったのも決断したポイントです。
特技	【野球】 小学生～高校まで本格的にプレイしていました。ポジションはキャッチャーがメインで、状況に応じて全てのポジションを守っていました。(小学生～中学生までは一応キャプテンでしたので、便利使いと思われていたのかも…) 【電卓の早打ち】 会計事務所の経験が生きています！ 【パソコンの操作など】 パソコンのスペックや設定方法など、詳しいと思います。前職でも困りごとがあれば相談を受けていました。その他、スマホや電子機器関係も得意です。 【車の運転】 社会人になり年間 30,000～50,000 キロ位運転する生活でしたが、事故は 1 回もありません。助手席に乗る人はだいたい寝落ちします zzz	
趣味	【サッカー・フットサル】 実はサッカー少年でした(笑)幼稚園の時にサッカーを始めたのですが、群馬に引っ越したら小さな学校でサッカーチームがなく、泣く泣く野球を続けていました(; ∇ ;)社会人になり、週 1～2 回くらいフットサルをやっています。米原のフットサル場にもたまに出没します。下手ですが。 なお、JFA 公認 D 級ライセンスコーチを取得したので、何かあればご用命ください！ 【スノーボード】 幼少期はスキー、高校時代からスノーボードを始めました。コロナが流行してから 1 回も行っていないですが… 【マンガ】 one-piece、キングダム、進撃の巨人が好きなマンガです。横浜から全巻持ってきましたので、読みたい方は私の家まで遊びに来てください！コーヒーとお茶菓子を用意しておきます。	
今後取り組みたいこと	・田根地区にある空き家の調査 ・空き家の利活用方法検討 ・学生や企業との交流 ・インターネットによる情報発信等	

今後もこの広報紙を通じて私の活動など、どんどん発信していきたいと思います！
期待せずにお待ちください(笑)

なお、デザインセンスが全くないため、広報紙のデザインはプロに頼んでおります。

次回からもっときれいな体裁で発信出来るようにします。

地域おこし協力隊 堀田雅史

★就任あいさつ

皆様には、田根地域づくり協議会の活動に格段のご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。
去る一月二十八日の臨時総会で改正された会則に基づき、今年度四月九日の理事会において会長に選出いただきました。
田根地区・地域づくり協議会は、今から十五年前に、長浜市最初の地域づくり協議会として産声を上げました。それから現在に至るまで、前代表理事の川西章則様を中心に、田根地区の活性化のために様々な種を播いてこられました。今では、「長浜市で地域づくりといえば田根」と言われるほどにな

っています。
田根小学校の校歌に、「聖(ひじり)の血潮受け継ぐわれら」というフレーズがあります。
田根の地には、そのフレーズの通り、歴史に名を遺す五先賢の偉業を称えるとともに、それを引き継ぎ発展させようとする風土があります。
川西前代表理事を中心に築きあげられて来られた十五間の素晴らしい取り組みは、その風土が育んできたものであると思います。
田根の風土が育んだ素晴らしい取り組みを継承し発展させ、播かれた種を大輪の花にすることが、我々に課せられた責務であると認識しております。

田根の風土が育んだ 地域づくり協議会活動

田根地区・地域づくり協議会
令和四年度 会長 三上 保彦

新型コロナウイルス感染拡大は終息には至っていません。
それに加えて、ウクライナへのロシアの侵攻という思いもしない事態が勃発し、不安定な要素の渦巻く昨今です。
しかし、そういう時であるからこそ、地域の人々の絆づくりが一層大切に思えます。
地域づくり協議会の活動を通して、世の中に蔓延する不安を少しでも取り除き、明るい夢を語れる田根になるよう、微力ながら一歩ずつ前進してまいりたいと存じますので、皆様方のご協力よりしくお願い申し上げます。



田根まちセンからのお知らせ

2022
6月

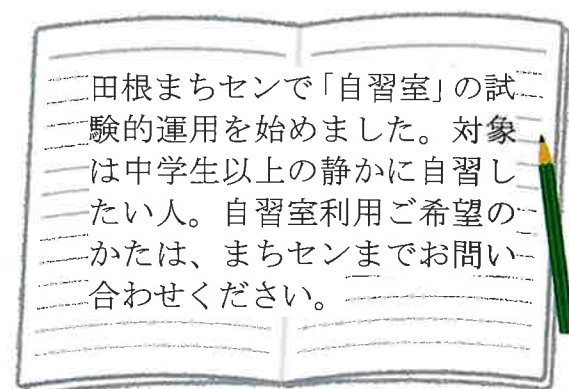
雪景色のあとの満開の桜、今は山や里や田んぼの緑色がとても美しい。
コウノトリの目撃情報もあるようです。

田根まちづくりセンターはこの4月から指定管理者制度に移行し、田根地区・地域づくり協議会による管理運営が始まりました。従来同様、まちづくりや生涯学習に関するさまざまな事業を行います。地域のみなさまへの情報発信はおもにこちらの誌面で行いますので、ぜひご覧ください。



田根まちセンの玄関前にあった「聖旨奉體教化村」の石碑が敷地内東側に移設されました。→
この石碑は昭和12年(1937年)、国の政策の一つとして田根村が教化村に指定された時のものだそうです。

(旧田根村役場跡地に田根まちセンがあります。)



田根まちセンで「自習室」の試験的運用を始めました。対象は中学生以上の静かに自習したい人。自習室利用ご希望のかたは、まちセンまでお問い合わせください。

生涯学習講座 参加者募集

「コンディショニング」

7月23日(土) 10:00~11:30



身体のコンドิชョンを整えましょう!

疲労回復・こり・むくみ・肥満・慢性痛・冷えなどの解消をめざしましょう。

【講師】日本コンディショニング協会インストラクター

【場所】田根まちづくりセンター ホール(本館2階)

【定員】10人 【参加費】無料

【もちもの】ヨガマット(バスタオル可)、水分補給用飲み物、汗ふきタオル
動きやすい服装で

■参加ご希望の方は田根まちセンへお申し込みください。

窓口・電話・FAX・メールいずれかの方法で、お名前・連絡先(電話番号など)をお知らせください。

【申込締切日】7月16日(土) ただし、定員に達し次第、ご希望によりキャンセル待ちとして承ります。

職員紹介

所長: 中嶋利明(谷口町)、
事務員: 村居和美(高畑町)。
みなさん、お気軽にお立ち寄りください。



田根まちづくりセンター
営業時間: 8時30分~17時15分
(夜間使用がある日は夜間もスタッフがいます)
休館日: 月曜、第1・3日曜、祝日、年末年始
〒526-0273 長浜市高畑町316-1
TEL 0749-74-1450 FAX 0749-74-1445
✉ tane-machisen@zc.ztv.ne.jp

★退任あいさつ

この度、田根地区・地域づくり協議会の代表理事の職責を辞させて頂き、一言ご挨拶申し上げます。
平成一八年、田根連合自治会長を受けた年に長浜市が一市二町で合併しました。
当時、市内一三の公民館単位でそれぞれの地域課題を住民自ら解決することを目的に、市は「地域づくり指針」を定め、その年度に当地区がモデル地区として、市内最初に協議会を立ち上げたことが事の起こりでした。
以来、発起人の責任者として関わってまいりました。
協議会発足と同時期、縁あって慶応大学やMITとの出会い



H26年、国内外15大学から76名、社会人22名が大集合

があり、その後も縁が縁を呼び様々な人との繋がりができ、地域と連携したまちづくりを進めることになりました。この間、デ

今住んでいる地域に 愛着と誇りと希望を!

田根地区・地域づくり協議会
前代表理事 川西 章則

イサービス「さくら番場」の誘致、「美田根酒」・「鹿バーガー」など田根を舞台にしたモノづくり、地元小中学生を対象にしたワークショップや地域資源を活かしたイベントなど様々な取り組みを試みてきました。
時には大勢の人を受け入れ、ホームステイや食事のお世話を願うなど、色々大変なこともありましたが、楽しかった出会いや思い出をたくさんいただきました。
また、平成二六年度に近畿農政局長から「豊かな村づくり全国表彰」に続いて、翌二七年度には総務大臣から「ふるさとづくり大賞」という名誉ある団体賞も頂きました。これもひとえに地域の皆さんの活動に対して、ご理解とご協力を頂いたことに尽きると改めて感謝申し上げます。次第です。
地域の課題はどれも難しいものばかりで、すぐには解決できるものではありませんが、地域づくりは意識づくりでもあると思っています。これまでの交流を通して、豊かな自然、歴史文化に恵まれた環境が田根の魅力だ

と気付かされました。今住んでいる地域に愛着と誇りと希望を持って「住んでよかった、これからも住み続けたい」そんな意識で暮らすことが大切ではないでしょうか。
これからは協議会の一員として、活動に参画し、地域に貢献して参りたいと思っております。長きにわたりありがとうございました。



平成27年度「ふるさとづくり大賞」総務大臣賞を受賞